

# 妙安寺だより 429

令和2年4月10日付 西日本新聞朝刊コラム「春秋」より

新型コロナで休校になったけど、友だちに会えず、外にも出られない。退屈で、もう、うんざり。そんな皆さんに知ってほしい少女がいます▲アンネ・フランク。90年ほど前にドイツで生まれました。当時のナチスの政府はユダヤ人を迫害しました。ユダヤ人のアンネ一家はオランダに逃げましたが、そこもナチスに占領され、一家は狭い隠れ家でひっそりと暮らします▲2年余りの日々を、アンネは日記に残しました。<ぜったいに外には出られないってこと、これがどれだけ息苦しいものか、とても言葉に言いあらわせません><人と話したい、自由になりたい、お友だちがほしい、ひとりになりたい。そしてなによりも…思いきり泣きたい！>▲作家が夢だった少女は書くことが生きる力になったのでしょうか。<私の想像の翼は、閉じ込められても閉じ込められても、羽ばたき続けるの>。絶望的な状況でも<あなたのなかと、あなたの周囲とにまだ残っている、あらゆる美しいものごとを考えるのよ。そうすればしあわせになれるわ！>とつづったアンネ。ナチスに捕まり、収容所で亡くなりました。15歳でした▲同じ年頃の皆さん。自由を奪われても、希望の光を失わなかった少女の生涯を、想像の翼で包んでみてください▲毎日が息苦しくなったときに効くアンネの言葉もあります。<薬を10錠飲むよりも、心から笑った方がずっと効果があるはず>

緊急事態宣言が発出された今、心にジーンときたコラムでしたので、紹介しました。

勉強会はコロナ終息までお休みいたします。

テレホンサービス<092-751-6084>にて、法話が流れています。毎週月曜日に変わります。

\*「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。

\*ゴミの分別にご協力ください。枝物は大きい籠へ、それ以外の草(土を落とす)・花類・紙類はゴミバケツへお願いします。

\*18時に閉門します。閉門後は番犬を放していますので、ご注意ください  
閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違えます。